

# 教科課程

## 医療福祉総合学科

秘:医療秘書・クラーク専攻 健:健康リハビリ専攻

系列	開講科目名 (英語表記)	専攻	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		講義概要	
							前期	後期	前期	後期		
基礎科目	人文基礎科目	キャリア対策講座 Carrier measures lecture	全	必修	講義 演習	60	(4)	30	30			社会人として必要なマナーや一般知識を習得する。また、就職活動に向けての心構え、面接技法などを実践できる。
		情報科学 Informatics	"	"	演習	30	(1)	30				PCの基本操作、Excel、Word、PowerPointを活用できる。
		国際医療福祉 International Medical Welfare	"	"	"	30	(1)				30	諸外国の医療福祉施設を訪問し、そのシステムや方法を理解できる。
		医療福祉英語 Medical welfare English	"	"	講義	30	(2)			30		医療福祉現場で使用する英単語や最低限必要な会話を習得できる。
		地域活動演習 Volunteerism	"	"	演習	30	(1)			30		介護福祉現場で使用することばがけを習得できる。
専門科目	地域・生活支援関連科目	医療福祉連携論 The medical welfare cooperation theory	"	"	講義	30	(2)		30			医療を取り巻く環境や地域包括ケアシステムについて学ぶ。医療に関わる様々な専門職との連携を理解できる。
		社会の理解 Understanding of society	"	"	"	30	(2)	30				地域社会と協働しつつ、利用者の生活支援、サービスの運営・開発、福祉問題の改善・緩和を理解できる。
		生活支援技術Ⅰ (介護技術Ⅰ) Care techniqueⅠ	"	"	演習	30	(1)	30				介助方法を学ぶだけではなく、その人が普通に獲得してきた生活様式にも着目できる。
		生活支援技術Ⅱ (介護技術Ⅱ) Care techniqueⅡ	"	"	"	30	(1)		30			対象者がその人らしい生活を営むことができるように機能障害の特性を理解し介護に応用できる技術を習得できる。
		介護過程 Care process	"	"	講義	60	(4)	30	30			生活支援技術の展開における介護計画が立案できる。
		福祉機器と自助具 Welfare equipment and self-help tool	健	必修 選択	"	30	(2)				30	福祉用具の構造や機能を理解できる。地域生活、活動場面での利用事例や相談導入事例から介入方法を考えることができる。
		医療福祉総合演習 Comprehensive Medical and Welfare Seminar	全	必修	"	90	(6)	60	30			医療医療福祉の関連領域について広く学習する。
	保健・医療関連科目	医療的ケア技術 Medical care technology	"	"	"	15	(1)		15			医療における倫理的配慮の必要性やバイタルサイン・清潔操作を理解する。
		基礎医学Ⅰ (内科系) Experimental medicineⅠ	"	"	"	30	(2)	30				医療福祉現場で直面する内科系の疾患について理解できる。
		基礎医学Ⅱ (外科系) Experimental medicineⅡ	"	"	"	30	(2)		30			医療福祉現場で直面する外科系の疾患について理解できる。
		解剖生理学Ⅰ (骨・関節) Anatomical physiologyⅠ	"	"	"	30	(2)	30				医療福祉の現場に必要な人体の基本的構造を系統的に説明できる。
解剖生理学Ⅱ (筋) Anatomical physiologyⅡ	"	"	"	30	(2)		30			医療福祉の現場に必要な筋の名称および動きを説明できる。		

# 医療福祉総合学科

秘:医療秘書・クラーク専攻 健:健康リハビリ専攻

系列	開講科目名 (英語表記)	専攻	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	
専門科目	心理学概論 Psychology outline	全	必修	講義	30	(2)	30				自己や他者の心の世界を知り、自己分析や対象者とのより良い人間関係構築のための手法を実践できる。
	運動と心理 exercise and psychology	健	必修 選択	〃	30	(2)		30			健康行動に影響を与える要因・運動実践が心身の健康に与える影響、個別指導の動機付け都カウンセリング法が理解できる。
	カウンセリング理論 Counseling theory	全	必修	〃	30	(2)		30			対象者および対象者の家族の心理を学び、カウンセリング方法論を理解できる。
	カウンセリング演習 Counseling practice	〃	〃	演習	30	(1)			30		対象者および対象者の家族の心理を学び、カウンセリング方法論を実践できる。
	薬の基礎知識 Basic knowledge of the medicine	〃	〃	講義	30	(2)		30			薬物の特徴、作用機序、人体への副作用などを理解できる。
	発達と老化の理解 The development and understanding of the aging	〃	〃	〃	30	(2)	30				ライフサイクル中の老年期の特徴と身体的変化、その人の人生や環境などを理解できる。
	認知症の理解 Understanding of dementia	〃	〃	〃	30	(2)	30				認知症の医学特性を理解し、コミュニケーションや食事介入などについて理解できる。
	健康管理概論 Health management overview	〃	〃	〃	30	(2)	30				健康と健康づくりの概念、疾病状況や高齢化の現状をふまえ、保健医療・介護制度等の理解ができる。
	医療福祉関係法規 The medical welfare-related law	〃	〃	〃	30	(2)		30			医療、福祉の運営管理に必要な法規を理解できる。
	医療・福祉用語 The medical welfare term	〃	〃	〃	30	(2)	30				医療・福祉で頻出する専門用語を習得できる。
	健康と栄養 Health and nutrition	〃	〃	〃	30	(2)		30			身体活動・運動に対する各栄養素の役割及び生活習慣病の発症および重度化を防ぐための望ましい食事を理解できる。
	救急処置法 Emergency treatment	〃	〃	演習	30	(1)			30		緊急時の救命手当、応急手当の基礎を学び、実践できる。
	病院施設 マネジメント論 Hospital facilities management idea	秘	必修 選択	講義	30	(2)			30		医療サービスを支える組織運営という視点から経営組織としてのマネジメントについて理解できる。
	診療録管理論 Medical record management theory	〃	〃	〃	30	(2)		30			カルテの種類、機能、管理、電子カルテについて学ぶ。
	レセプト実務Ⅰ Receipt businessⅠ	〃	〃	演習	60	(2)		60			演習用カルテを使用し、計算のルールと実際の計算作用を練習し、実務計算を習得できる。
	レセプト実務Ⅱ Receipt businessⅡ	〃	〃	〃	60	(2)			60		演習用カルテを使用し、計算のルールと実際の計算作用を練習し、実務計算を習得できる。
	レセプト実務Ⅲ Receipt businessⅢ	〃	〃	〃	60	(2)				60	演習用カルテを使用し、計算のルールと実際の計算作用を練習し、実務計算を習得できる。

# 医療福祉総合学科

秘:医療秘書・クラーク専攻 健:健康リハビリ専攻

系列	開講科目名 (英語表記)	専攻	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		講義概要	
							前期	後期	前期	後期		
専門科目	医療秘書関連科目	介護レセプト Care receipt	全	必修	演習	60	(2)				60	点数算定及びレセプト作成を繰り返し練習し、正確でスピーディーなレセプト作成の技能を習得できる。
		調剤レセプト Composition receipt	秘	必修 選択	〃	30	(1)				30	処方せんの内容から調剤報酬を算定する専門性の高いスキルを身に付けることができる。
		療養担当規則 Medical treatment person in charge rule	〃	〃	講義	30	(2)			30		施設基準、人員基準等々の運営管理について理解できる。
		DPC実務 DPC business	〃	〃	〃	30	(2)			30		DPCの概要やその使用方法について理解できる。
		レセプト実務 検定対策 Receipt test measures	〃	〃	演習	120	(4)		60	60		医療事務(医科)検定、メディカルクラーク検定を取得できる。
		医療秘書技能 検定対策 Medical secretary skills test measures	〃	〃	講義	60	(4)			60		医療秘書検定を取得できる。
		医師事務作業 補助対策 Physician office work assistance measures	〃	〃	〃	60	(4)			30	30	ドクターズ・クラーク®が取得できる。
		公費負担医療制度 Public money burden medical system	〃	〃	〃	30	(2)				30	公費負担医療の知識、診療報酬の取り扱いについて理解できる。
	健康・リハビリ関連科目	機能解剖学 (骨・関節・筋) Functional anatomy	健	必修 選択	〃	30	(2)		30			バイオメカニクス(骨・関節・筋)について覚えることができる。
		運動学 Kinematics	〃	〃	〃	30	(2)			30		運動時の生理機能を理解し、運動によって起こる身体の変化、適応について理解できる。
		運動生理実習 exercise physiology practice	〃	〃	演習	30	(1)				30	演習を通じて、運動に伴って生じる生体内での生理反応を理解できる。
		健康測定評価 Health measurement evaluation	〃	〃	〃	30	(1)			30		健康体力に関する測定方法と評価を実践できる。
		健康づくり運動Ⅰ Health promotion exercise I	〃	〃	〃	30	(1)		30			ウォームアップ・クールダウン、ウォーキング・ジョギングの実際から健康の保持・増進を目的とした運動指導の実践が展開できる。
		健康づくり運動Ⅱ Health promotion campaign II	〃	〃	〃	30	(1)		30			ストレッチングの実際から健康の保持・増進を目的とした運動指導の実践が展開できる。
		健康づくり運動Ⅲ Health promotion campaign III	全	必修	〃	30	(1)	30				エアロビックダンスの実際から健康づくり運動の実践が展開できる。
健康づくり運動Ⅳ Health Promotion Exercise IV	健	必修 選択	〃	30	(1)			30		レジスタンストレーニングの実際から健康の保持・増進を目的とした運動指導の実践が展開できる。		
健康づくり運動Ⅴ Health promotion campaign V	〃	〃	〃	30	(1)			30		水泳・水中運動の実際から健康の保持・増進を目的とした運動指導の実践が展開できる。		

# 医療福祉総合学科

秘:医療秘書・クラーク専攻 健:健康リハビリ専攻

系列	開講科目名 (英語表記)	専攻	必修 選択	授業 形態	時間 数	単 位 数	1年		2年		講義概要
							前期	後期	前期	後期	
健康・リハビリ関連科目	障がい者スポーツ Disabled sports	健	必修 選択	演習	30	(1)			30		初級障がい者スポーツ指導員を取得できる。
	運動トレーナーⅠ Exercise TrainerⅠ	"	"	講義 演習	30	(2)			30		介護予防の基本的知識や運動指導に必要な知識・技能を習得できる。
	運動トレーナーⅡ Exercise TrainerⅡ	"	"	"	30	(2)				30	健康とケア分野の専門知識を理解し、日常生活能力(ADL)向上につなげる技法や社会援助を展開する技術を理解できる。
	健康運動指導 Health exercise guidance	"	"	演習	60	(2)			30	30	健康づくりのための運動指導の知識・技能を習得できる。
	スポーツ医学 Sports medicine	"	"	講義	30	(2)			30		運動時に起りうる外科的損傷の病態を理解し運動現場での応急処置の方法を理解できる。
	リハビリテーション 概論 Rehabilitation outline	"	"	"	30	(2)		30			リハビリテーションの基本的理解について理解できる。
	運動プログラム概論 exercise program outline	"	"	"	30	(2)			30		トレーニングの原理原則を理解し、効果的な運動プログラムの作成方法を習得できる。
	運動プログラム演習 exercise program exercises	"	"	演習	30	(1)			30		運動プログラムの理解をもとに高齢者向けの体操プログラムを組み立て実践技術を習得できる。
	フィジカル トレーニング Physical training	"	"	"	30	(1)				30	健康維持を目的とした身体活動のトレーニング法について理解できる。
	統合実践科目	課題研究演習 Problem study practice	全	必修	"	120	(4)			60	60
学外実習事前指導 Instruction before non- member true lessons		"	"	講義	15	(1)			15		現場実習地における業務を理解できる。基本的態度、マナーなどを習得できる。
学外実習 Non-member training		"	"	実習	160	(4)				160	医療機関、福祉機関、健康その他企業等で実習を行い、積極的に学ぶことができる。
総時間数					2500	(124)	450	645	795	610	